



学びに向かう力と学ぶ意味

初夏の風が清々しく吹き渡り、ふるさと二島の山々の濃淡の緑が美しい今日この頃です。

さて、大河ドラマ「西郷どん(せごどん)」では、彼の優しさやひたむきさ、多くの人との出会いのすばらしさが描かれており、心をゆさぶられます。中でも、幼い子どもを救うシーンで、「子どもは国の宝です。」と、表現した彼の言葉が印象に残っています。まさに現代にも通じる「人を育てることが次代(時代)をつくること」を言い表しているのだと思います。これに関する内容を下の「コミュニティの窓」にも掲載しておりますのでご覧ください。

さて、中学生ともなると、勉強というものに対する使命感や達成感だけでなく、義務感や重圧などを多少なりとも抱えながら生活を送るようになります。メディアやゲームの誘惑となりたい自分とのバランスを

自分の問題として自己制御し、ありたい生活習慣に結びつけることが重要です。

「学びに向かう力」を育むには、勉強をする意味や理由を自ら創り出したり、他者の言葉に学んだりすることが大切です。世界中で人気のスヌーピーは、次のようなメッセージを残しています。

「You can be anything!あなたの将来は可能性に満ちている」これは、勇気をもって行動する意思の大切さを示しています。なりたい自分になり、それが他人を喜ばせ、多様な視点は心を自由にします。今後、二島の子どもたちが大人になったとき、答えのない問題をたくさん解決しなければなりません。次期学習指導要領では、主体的に学習に取り組む態度を含めた「学びに向かう力」が求められています。



コミュニティの窓 ～地域と共にある学校をめざして～

二島中学校の生徒たちは、地域との関わりの中で、様々な貴重な体験をしています。地区体育祭や海岸清掃、小学校・幼稚園行事へのボランティアをはじめ、社会福祉協議会への協力なども行っています。社会参画ボランティアの学習では、地域のニーズに即したボランティア活動を企画・実行しています。また、芋の苗植えや収穫などの勤労生産学習は、乳幼児、児童、中学生、総合支援学校中学部生徒が一同に会して、温かいふれあいのある交流学习になっています。中学校の行事には、地域のみなさん、園児や児童、関係職員のみなさんがご指導、ご参加をくださり、一緒に行事を盛り上げていただいていることにも感謝しています。一方、中学校教員は定期的に小学校の外国語や算数の授業に入り、学習の支援を行っています。

このように、長いスパンで地域の子どもの教育を考える視点をもつことは、山に木を植えることのように時間や根気は必要ですが、とても大切なことです。幼小中の12年で地域の子どもたちを育むことの意味はそこにあります。子どもたちが、次代を担う「地域の宝」となるように、育み、見守ることが、子どもを取り巻く大人の使命であり、期待や喜びでもあると思うのです。



上は二島小学校の外国語活動と算数の授業の様子です。

今後の主な行事予定

- 5月28日(月)～6月8日(金) 教育実習
30日(水) お弁当の日講演会
1年調理実習(お弁当づくり)
31日(木) 眼科検診
6月4日(月) 衣替え
スクールカウンセラー来校
5日(火) 3年2組校外学習
6日(水) 習熟度テスト(3年)
部活動中止
7日(木) 芋の苗植え(6/11予備日)
9日(土)・10日(日) 山口市選手権予選
※卓球・バドミントンは除く
12・14・15日 教育相談期間
13日(水) 生徒総会・テスト範囲発表
16日(土) 山口市選手権予選(卓球のみ)
17日(日) 人権教育参観日・人権講演会
認知症サポーター養成講座 ※詳細はご案内の文書でご確認ください。
18日(月) 振替週休日(6/17分)
20日(水) テスト週間(部活動中止)、授業研究会(道徳)
21日(木) ALT来校
23日(土)・24日(日) 資源回収
26日(火) 期末テスト①、交通移動教室
27日(水) 期末テスト②、情報モラル教室

〈お弁当の日講演会のご案内〉

講演の期日が迫ってまいりました。地域の方も自由にご参加ください。ご来校をお待ちしております。

- ・演題 「“お弁当の日”で何が育つか～お弁当に託した夢～」
- ・講師 子どもがつくる“弁当の日”
提唱者 竹下 和男 先生
- ・月日 5月30日(水)
- ・時間 13:35～15:05
- ・会場 二島中学校 体育館
- ・*会場時間は、13:05です。



教育活動のご紹介

〈お弁当の日〉

4月21日(土)は、土曜参観日とPTA総会、お弁当の日でした。生徒は趣向を凝らした手作りのおにぎり弁当を持参して、楽しそうに会食していました。本校は生徒の自立を育む「お弁当の日」を年間5回予定しています。

次回は5月30日です。



〈第1回学校保健安全委員会〉

5月15日、二島小学校体育館において、小中合同による標記委員会(小中合同救急法講習会)を開催しました。AEDを中心とした心肺蘇生法を赤十字救急法指導員のみなさんから丁寧にご教示いただきました。命の大切さを体感する貴重な学習になりました。



〈統計グラフの学習〉

統計グラフの学習は、自らの興味関心や社会問題等を中心に設定したテーマについて調査・探求し、グラフを伴うポスターに表現するものです。本校のキャリア教育プログラムの中核を担う学習で、よりよく問題を解決する力や学び方やものの見方を身に付け、見通しをもって計画的に、根気よく物事に取り組む粘り強さを養うものです。

作成したポスターはコンクールに応募し、学習発表会を行います。本校は6年連続で優秀校として表彰されています。

4月から、統計グラフの学習がスタートしましたが、下の写真はガイダンス(指導・説明)の様子とテーマ設定の準備をしている様子です。

